

生活科を核としたスタートカリキュラムの実践

實地拓也 [鹿児島大学教育学部附属小学校]

Practicing the beginning of the curriculum based on socio-environmental studies

HOUCHI Takuya

キーワード：スタートカリキュラム、合科的な指導、関連的な指導、学校探検、週案

1. はじめに

スタートカリキュラムは、幼児期の教育と小学校教育を円滑に接続する重要な役割を担っている。小学校は、各教科の一単位時間の学習指導案として示されており、各教科の学習内容を系統的に学ぶ教育課程と、幼児期の総合的に学んでいく教育課程とは、内容や進め方が大きく異なる。このことから、入学当初は幼児期の生活に近い活動と児童期の学び方を織り交ぜながら、幼児期の豊かな学びと育ちを踏まえて、子どもが主体的に自己を発揮できるようにする場面を意図的につくるのが大切である。

今回の学習指導要領の改正に伴い、学習指導要領解説総則編で「小学校入学当初においては、(中略)生活科を中心に合科的・関連的な指導や弾力的な週案の設定など、指導の工夫や指導計画の作成を行うこと」が示された。このことから、小学校入学当初の教育の在り方が、生活科を中心としたスタートカリキュラムとして教育課程全体に位置付けられていることが分かる。

2. スタートカリキュラムの基本的な考え方

2. 1. スタートカリキュラムのねらい

幼児期における遊びを通じた総合的な学びから他教科等における学習に円滑に移行し、進んで自分らしさを表出し、自分のもっている力を働かせ、自分の課題の解決に向けて計画的に学んでいくことである。そして、小学校で学ぶ楽しさを知ることで、子どもたちが「明日も学校に行きたいな。」という意欲をもち、安心して学校生活を送ることができるようにするものである。

2. 2. スタートカリキュラムの実施期間

入学してからの約1ヶ月を実施期間とするが、子どもたちの実態に合わせて、幼児期の豊かな学びと育ちを踏まえて、子どもが主体的に自己を発揮できるようにする場面を意図的につくる点から、入学してからの約1ヶ月を過ぎた後も、スタートカリキュラムのねらいを踏まえ、引き続き指導を行っていくものとする。

2. 3. スタートカリキュラムの核となる教科と学習内容

学習指導要領解説総則編でも示されているように、生活科を中心に合科的・関連的な指導や弾力的な週案の設定など、指導の工夫や指導計画の作成を行う。具体的には、生活科の4月から5

月単元「たのしいがっこう」の小単元「がっこうたんけんへいこう」（内容（3））を核としてスタートカリキュラムの実践に取り組んでいくものとする。

2. 4. スタートカリキュラムにおける他教科との関連

低学年における他教科との関連は、心と体を一体的に働かせて学ぶ低学年の特性から教科等を関連付けて展開することが大切である。そこで、生活科を中心に他教科等との合科的・関連的な指導を行うことで、互いの教科で身に付けた資質・能力がそれぞれの教科で発揮され、確かに育成されるなど一層の学習の効果が期待できる。「合科的な指導」とは、複数の教科の目標や内容を組み合わせ、学習活動を展開するのである。「関連的な指導」とは、各教科等の指導内容の関連を検討し、指導の時期や指導の方法などについて相互の連携を考慮して指導するものである。

3. スタートカリキュラムの作成

教師が、子どもたちの成長の姿を週単位でイメージして段階的に学校生活に適応させていけるようにするために、表1のように週ごとのテーマを設定する。そして、目標及び学習指導のポイントも置き、子どもたちの具体的な姿がイメージできるようにする。

表1 週ごとのテーマ、目標及び学習指導のポイント(本校生活科授業プランより)

週	テーマ (各教科等を貫くもの)		
	人との関わり	学習に関わること	基本的な生活習慣
	学習指導のポイント		
第1週目	やさしさいっぱい ふぞくしょう! (安心感)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の先生を知る。 ・先生や友達とあいさつをしたり、話をしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「はい」と返事ができる。 ・先生の話聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつができる。 ・トイレを正しく使う。 ・靴箱やロッカーの場所と使い方を知る。 ・給食の準備の仕方を知る。
	○ 生活や学習への安心感をもたせるために、基本的な生活習慣を子どもの意欲を大切にしながら指導する。 ○ 学校内における多様な人・もの・こととの出会いを豊富にする。		
第2週目	たのしさいっぱい ふぞくしょう! (期待感)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と仲良く話したり遊んだりする。 ・学年部や専科等の先生方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・椅子に座って学習する。 ・校内の施設を知る。 ・教科等の学習を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝や帰りの準備ができる。 ・学習や給食の準備ができる。 ・正しい廊下歩行が分かる。 ・係活動や掃除を知る。
	○ 一週目で出会った人・もの・ことに対するその子なりのよさを実感するために、じっくり、たっぷり、ゆっくり関わることができるようにする。		
第3週目	いいこといっぱい ふぞくしょう! (満足感)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や先生、上級生とあいさつをしたり、話したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字や数に対する興味をもって学習に取り組むことができる。 ・発表の仕方を知る。 ・友達と協力して学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間への意識をもつ。 ・ルールやマナーを守って安全に登下校することができる。 ・整列することができる。 ・係活動や掃除に参加できる。
	○ 人・もの・ことに対するその子なりのよさを広げていくために、活動を個別化したり友達との交流活動を設定したりする。		
第4週目	もっとできるよ ふぞくしょう! (有能感)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな友達と仲良く接することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・45分間活動を続ける。 ・友達の発表を聞いたり、自分が発表したり進んで学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活及び主な学習習慣ができるようになる。
	○ 自分の変容や成長に気付かせるために、振り返り活動を充実させる。その際、振り返るための具体物を準備するなど、子どもの実態に応じた指導を行う。		

4. スタートカリキュラムの実践

これまでに述べたことを基に、週案を作成し、実践を行った。学級担任は表1の週ごとのテーマや「たのしいがっこう」の指導計画を見ながら週案を作成し、保護者に配布した。その際、入学当初の子どもの発達段階に配慮し、複数の教科で一単位時間を作成したり、子どもの思いや願いの実現に向けた活動をゆったりとした時間の中で進めていけるように、弾力的な週案を設定した。

4.1. 第1週の週案と実際

表2 第1週の週案

来週の学習計画です。計画が変更になることもあります。その際は、日報でお知らせします。

人とかかわり		学習にかかわること		基本的生活習慣	
<ul style="list-style-type: none"> 担任の先生を知る。 先生や友達とあいさつをしたり、話をしたりする。 友達と仲良く遊ぶ。 学年部や専科等の先生を知る。 		<ul style="list-style-type: none"> 「はい」と返事ができる。 先生の話を聞く。 校内の施設を知る。 椅子に座っての学習の仕方を知る。 		<ul style="list-style-type: none"> あいさつができる。 トイレを正しく使う。 靴箱やロッカーの場所と使い方を知る。 学習や給食の準備の仕方を知る。 自分の整列する場所を覚える。 	
日	9 (月)	10 (火)	11 (水)	12 (木)	13 (金)
行事	入学式	結核検診問診票配布	聴力検査	学年・学級 PTA 心臓検診調査票配布	通子会ロング 給食開始
朝		学級の時間	クリーン	学級の時間	係
1	に ゆう が く し き	すまいるタイム 音楽・学活 ・楽しく歌を歌う。 ・ランドセルの片付けや靴箱の使い方を知る。	ちょうりよくけんさ 学校行事 ・名前順での整列の仕方を知る。 ・パソコン室を知り、検査をうける。	たのしいがっこう 生活・体育 ・体育服の更衣の仕方を知る。 ・校庭や学習林、観察池を探検し、施設を知る。 ・校庭や遊具で遊び、正しい使い方を知り、友達と仲良く遊ぶ。 ・施設の正しい使い方について考える。	すまいるタイム 音楽・学活 ・楽しく歌を歌う。 ・友達や先生と挨拶を元気よくする。 ・学校探検をして、学校の様子を知る。
2		たのしいがっこう 生活・学活 ・学校探検をして保健室や今後検査が行われる場所を知る。 ・トイレの使い方を確認する。	すまいるタイム 国語・学活 ・名前を書いて自己紹介をする。		あんぜんなとうげ 学活 ・通学子ども会について知る。
3		うきうきタイム 生活・学活 ・帰りの準備の仕方を知る。 ・集団下校の仕方を知る。 ・友だちや先生に元気よく挨拶をする。	うきうきタイム 生活・学活 ・一日を振り返る。 ・安全な登下校について考える。 ・帰りの準備をして、集団下校する。	うきうきタイム 生活・学活 ・一日を振り返る。 ・安全な登下校について考える。 ・帰りの準備をして、集団下校する。	つうがくこどもかい 特別活動 ・通学子ども会の友達を知る。 ・安全な登下校の仕方について考える。
4					たのしいきょうし よく学活 ・給食の準備や後片付けについて知る。
5					学年 PTA 14:55～多目的室 学級 PTA 15:05～教室 うきうきタイム 生活・学活 ・一週間を振り返り、できるようになったことを考える。
下校		11:55頃	11:55頃	11:55頃	15:00頃
準備				体育服	給食着・マスク
時数	国語0.5時間、生活4時間、音楽1時間、体育1時間、特活(学活)7.5時間、合計14時間				

週のテーマ
安心感をテーマに子どもにも保護者にもわかりやすいテーマを設定した。

すまいるタイムでは、幼児期に歌っていた歌を歌い、一日の始まりを楽しい気持ちで迎えらるるようにした。

学校行事の前は、学校探検等を意図的に計画し、子どもたちが安心して行事の場所に行ったり、参加したりできるようにした。

保護者によりスタートカリキュラムの弾力的な週案を理解してもらうために、時数を表記した。

4.1.1. 第1週の週案作成のポイント

期待と不安がいっぱいの中で学校生活が始まる第1週では、「安心感」をテーマにして、「学校は楽しいところだ。」「自分のことを支えてくれる人がたくさんいる。」ということを実感できるようにした。具体的には、学校や学年全体で登校を見守り、靴箱や教室の場所で戸惑うことがないように担任以外の先生や6年生が優しく接することで、安心して一日のスタートができる

ようにしたり、一日の始まりを楽しい気持ちで迎えらるような学習活動を取り入れたりした。さらに、学校探検を通して、学校行事やよく使う学校の施設、特別活動で使う教室を意図的に通り、子どもたちが知っている場所として参加したり活動したりできるようにした。

4. 2. 第2週の週案と実際

表3 第2週の週案

来週の学習計画です。計画が変更になることもあります。

第2週のテーマ：たのしさ いっぱい ふぞくしょう!

人とかかわり		学習にかかわること		基本的な生活習慣	
・友達と仲良く話したり遊んだりする。 ・上級生やいろいろな先生方に大きな声で挨拶したり、話したりする。		・発表の仕方を知る。 ・先生や友達の話聞く。 ・文字を書いたり、数を数えたりする。		・朝や帰りの準備を自分でする。 ・靴のつま先をそろえる。 ・正しい廊下歩行をする。 ・係活動や掃除を知る。 など	
日	16 (月)	17 (火)	18 (水)	19 (木)	20 (金)
行事	検尿容器配布	身体計測		耳鼻科検診	はるの いちにち えんそく
朝	学級の時間	縦割り通学子ども会	クリーン	にこにこ	
1	たいいくかんであそぼう 生活 ・体育館に探検に行き、体育館での約束を考える。	としょじつにいこう 図書 ・図書室の先生と話し合う、図書の利用の仕方を知る。	みんなであそぼう 生活・体育 ・体育服の更衣を知り、遊具や校庭、学習林で遊ぶ。	みんなであそぼう 生活・体育 ・校庭に探検に行き、遊具を使って友達と楽しく遊ぶ。	はるの いちにち えんそく
2	たのしいがっこう 生活 ・学校探検に行き、学校の様子を知る。	しんたいけい 学校行事 ・身長、体重を計る。	みるとびっくり 図工 ・校庭や学習林にある自然物をいろいろなものに見立てて遊ぶ。	えんぴつとなかよくなるう 書写 ・ひらがなの練習をする。	
3	なんていおうかな 国語 ・様々な場面でのあいさつの仕方について考える。	どうぶつたんけん 算数 ・教科書の絵の動物の数を、ブロックを使って数える。	みるとびっくり 図工 ・学習池や学習林にある自然物をいろいろなものに見立てて遊ぶ。	たのしいえんそく 学活 ・遠足について学級のめあてや自分のやりたいことを決める。	
4	うたってあそぼう 音楽 ・校歌を知る。 ・いろいろな遊び歌を楽しむ。	あさ 国語 ・朝の様子について話し合う。 ・教科書の絵から気付いたことを話し合う。	どうぶつたんけん 算数 ・教科書の絵の動物の数を、ブロックを使って数える。	なかりききめ 学活 ・学級の係について知る。 ・係を決める。	
5	どうぶつたんけん 算数 ・教科書の絵から気付いたことを話し合う。	ハローイングリッシュ 外国語 ・英語であいさつしたり、ALTと遊ぶ。	うたってあそぼう 音楽 ・校歌を知る。 ・いろいろな遊び歌を楽しむ。	耳鼻科検診 学校行事 ・検査を受ける	
下校	15:00頃	14:30頃	15:00頃	14:30頃	14:40頃
準備	はさみ・のり 体育服	図書バック 体育服	体育服	体育服	
時数	国語(書写、図書合): 4時間、算数: 3時間、生活: 3時間、音楽: 2時間、体育: 1時間、 外国語: 1時間 図工: 2時間、特活(学活): 2時間、学校行事: 7時間				

各教科のねらいをより効果的に実現するために、生活科の「学校探検」と体育の「固定施設で遊ぶ」の複数の教科の目標や内容を組み合わせる学習を展開した。
(合科的な指導)

子どもたちの活動に対する思いや願いの連続・発展を基に、学校探検で出会った先生にどんな挨拶をしたらよいか次の時間の国語に関連させて考えた。また、前時の生活と体育の合科的な授業の中で、学習林で見つけた自然物を使って、図工の造形遊びを行ったりした。
(関連的な指導)



学校探検で学校のおもしろそうな場所をたくさん見つけていました。少しずつ学校の様子が分かってきているところです。

4. 2. 1. 第2週の週案作成のポイント

第2週は、学校生活の流れが分かり、学校にある様々な人・もの・ことへ興味や関心が高まってきた。そこで、対象への気付きを獲得する過程において、これから同じ教室で過ごす友達と学校生活が楽しく送れるように、各教科の中で友達と交流する場面を意図的につくった。特に学校探検では、また行ってみたい場所やまだ行ったことのない場所に出かけ、友達と気付いたことを交流させたり、次に行きたい場所を相談し合わせたりすることで、楽しく会話することができ、

自然と仲良くなることができた。また、友達との交流について学んだことを生かす場面として、学校行事の遠足と関連させ、事前に一人一人がめあてを立てたり、みんなで遊ぶ計画、安全面での確認をしたりして、今後の学校生活に期待感をもつことができるように週案を計画した。

4. 3. 第3週の週案と実際

表4 第3週の週案

来週の学習計画です。計画が変更になることもあります。

第3週のテーマ：いいこと いっぱい ぶぞくしょう!

	人とのかわり	学習にかかわること	基本的な生活習慣		
	・友達と協力して共通の学習課題に取り組むことができる。 ・先生方に挨拶したり、質問したりできる。 ・自分や友達が困っている時に、近くの先生に申し出ることができる。	・文字や数に対する興味をもって学習に取り組むことができる。 ・45分間活動を続ける。 ・友達の発表を最後まで聞く。	・交通ルールやマナーを守って安全に登下校することができる。 ・〇〇順で整列することができる。 ・安全な移動の仕方を理解し、行動する。		
日	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)
行事	心臓検診	授業参観 等 親子通学子ども会	眼科検診		PTA 学年懇親会
朝	学級の時間	学年朝会	クリーン	安全指導	わくわく
1	たのしいがっこう 生活 ・学校探検に行き、見つけたものをカードにかく。	なんていおうかな 国語(授業参観) ・あいさつ集めをして、あいさつの役割を考える。	いろいろなうごきをつくるうんどうあそび 体育 ・バランス遊びや折り返しリレー遊びなどをやる。	うたにあわせて あいいうえお 国語 ・あいいうえおで始まるお話を読んだり、作ったりする。	いろいろなうごきをつくるうんどうあそび 体育 ・バランス遊びや折り返しリレー遊びなどをやる。
2	心臓検診 学校行事 ・検査を受ける。	親子通学会 図画(特別) 親子で安全な登下校について考える。	10までのかず 算数 ・10までの数を数えたり読んだりする。	たのしいがっこう 生活 ・学校探検グループをつくり、探検の計画を立てる。	えんぴつとなかよくなるう 書写 ・ひらがなの練習をする。
3	たのしいがっこう 生活 ・学校探検で見つけたことを発表する。 ・もっと探検したいことを話し合う。	10までのかず 算数 ・10までの数を数えたり、数字を書いたりする。	どうぞよろしく 国語 ・自己紹介の仕方を話し合い、名刺を作る。	たのしいがっこう 生活 ・自分たちで学校探検に出かける。	10までのかず 算数 ・10までの数を数えたり読んだりする。
4	うたってあそぼう 音楽 「ひらいたひらいた」や「ぞうさんのさんぽ」の歌を歌う。	どんなおはなしかな 図書 ・図書室に行き、好きな本を選んで本読みを楽しむ。	どうぞよろしく 国語 ・作った名刺を使って自己紹介ゲームをする。	うたにあわせて あいいうえお 国語 ・あいいうえおで始まるお話を読んだり、作ったりする。	うたにあわせて あいいうえお 国語 ・あいいうえおで始まるお話を読んだり、作ったりする。
5	10までのかず 算数 ・10までの数を数えたり、数字を書いたりする。	ハローイングリッシュ 外国語 ・英語であいさつしたり、ALTと遊んだりする。	眼科検診 学校行事 ・検査を受ける	たのしいがっこう 生活 ・学校探検をして、みつけたものや人をカードにかく。	あんぜんなひなん 学活 ・地震や火事が起きたときの避難の仕方を知る。
下校	15:00頃 学校発	14:30頃 学校発	15:00頃 学校発	14:30頃 学校発	15:00頃 学校発
準備	体育服	図書バック	体育服		体育服
時数	国語(書写、図書含)：7時間、算数：4時間、生活：5時間、音楽：1時間、体育：2時間、外国語：1時間 特活(学活)：2時間、学校行事：3時間				

生活科で行った学校探検を通して、学校のことをより知っていく中で、もっと自分のことを知って欲しいという思いや願いをもつようになった。そこで、国語の「どうぞよろしく」(名刺づくり)と生活科の学校探検を関連させ、国語の学習で作成した名刺を学校探検で出会った人に渡す活動を行った。(関連的な指導)

自分たちで学校探検ができたことや名刺を使って挨拶ができたことなど、自分の取組のよさに気付かせた。



たくさん学んで、たくさん体を動かして、たくさん遊んで、たくさん食べた一週間でした。来週もがんばるぞ〜!

4. 3. 1. 第3週の週案作成のポイント

第3週は、仲の良い友達も増え、教科の学習や学校行事などの学校生活において楽しさを知った子どもたちが、学校探検を通して、自分を中心とした身の回りの人・もの・ことへの関わりを

深められるようにした。その中で、「もっと〇〇してみたい。」という思いや願いをもとに、「〇〇ができる。」といった自分自身への気付きを大切にしながら、活動を通して満足感を感じられるように週案を設定した。

4. 4. 第4週の週案と実際

表5 第4週の週案

来週の学習計画です。計画が変更になることもあります。

第4週のテーマ：もっとできるよ ぼく・わたし！							
日	1 (火)	2 (水)	7 (月)	8 (火)	9 (水)	10 (木)	11 (金)
行事	月曜校時	写生会	視力検査		内科検診		
朝	さわやか		わくわく	たてわり	クリーン	全校朝会	学級
1	たいいくかんであそぼう 【体育】 ・平均台遊びをしながら、友達と仲良く遊ぶ。		たいいくかんであそぼう 【体育】 ・平均台をつなげて友達と仲良く遊ぶ。	うたにあわせてあいうえお 【国語】 ・教科書の絵を見て、言葉を書く。	いろいろなうごきをつくる うんどうあそび 【体育】 ・バランス遊びや折り返しリレー遊びなどをする。	ことばをつくらう 【国語】 ・ならったひらがなを使って言葉をつくる。	いろいろなうごきをつくる うんどうあそび 【体育】 ・バランス遊びや折り返しリレー遊びなどをする。
2	あたたかいところ 【道徳】 ・親切、思いやりにいて考える。	写生会 （しやせいかい）	視力検査 【学校行事】 ・検査を受ける。	どんなおはなしかな 【国語】 ・図書室に行き、好きな本を選んで本読みを楽しむ。	10までのかず 【算数】 ・10までの数を数えたり読んだりする。	ねんどだいすき 【図工】 ・土粘土を使って、楽しい形を作る。	えんぴつとなかよくなる 【書写】 ・ひらがなの練習をする。
3	写生会にむけて 【図工】 絵の具の使い方を確認する。		うたにあわせてあいうえお 【国語】 ・あいうえおから始まる言葉を集める。	10までのかず 【算数】 ・10までの数を数えたり読んだりする。	きれいなはなをさかせよう 【生活】 ・2年生からもらったアサガオの種を植える。	ねんどだいすき 【図工】 ・土粘土を使って、楽しい形を作る。	10までのかず 【算数】 ・10までの数を数えたり読んだりする。
4	うたってあそぼう 【音楽】 伴奏に合わせて楽しく歌ったり遊んだりする。		うたってあそぼう 【音楽】 伴奏に合わせて楽しく歌ったり遊んだりする。	うたにあわせてあいうえお 【国語】 ・あいうえおで始まるお話を読んだり、作ったりする。	きれいなはなをさかせよう 【生活】 ・2年生からもらったアサガオの種を植える。	たのしいがっこう 【道徳】 ・よりよい学校生活について考える。	えをみてはなそう 【国語】 ・絵を見て、その様子を話したり書いたりする。
5	10までのかず 【算数】 ・10までの数を数えたり読んだりする。		10までのかず 【算数】 ・10までの数を数えたり読んだりする。	くだものだいすき 【外国語】 ・果物の英語を使って友達やALTと遊んだりする。	内科検診 【学校行事】 ・検査を受ける。	ことばをつくらう 【国語】 ・つくった言葉をリズムよく読む。	きれいなはなをさかせよう 【生活】 ・うえた種の観察をする。
下校	15:00頃	14:30頃	15:00頃	14:30頃	15:00頃	14:30頃	15:00頃
準備	体育服 バス・絵の具	バス 絵の具	体育服	図書バック	体育服	スモック	体育服
時数	国語(書写、図書含): 8時間、算数: 5時間、生活: 3時間、音楽: 2時間、体育: 4時間、 外国語: 1時間、図工: 8時間、道徳: 2時間、学校行事: 2時間						

幼児期の絵を描いた経験を生かして、パスや絵の具の面白さや使い方を確認して、写生会を行った。その際、学校探検の経験を生かして、自分のお気に入りの場所を選んで描けるようにしたり、友達と遊んで楽しかった場所や思い出を想起させたりして、楽しみながら活動できるようにした。

スタートカリキュラムを通して、小学校生活を楽しく過ごしてきた子どもたちが、さらに、学校生活を意欲的に楽しく過ごすために、「1年生を迎える会で2年生にももらったアサガオの種を植えて育てる活動を設定した。



大自然の中で、思いっきり遊んだり、おいしくお弁当を食べたりしました。また行きたいね☆

4. 4. 1. 第4週の週案作成のポイント

第4週になってくると、総合的な学びから各教科等における学びに少しずつ慣れ始めてきており、45分間活動を続けられるようになってきた。そこで子どもたちが有能感を感じることができるようになるために、幼児期に培った学びや経験を生かした学習を設定し、一人一人が過去の経験を活かしながら、自信をもって考えを述べたり、活動したりできるように週案を設定した。

4.5. スタートカリキュラムにおける環境構成

子どもたちにとって、学校で働いていて自分達と関わりのある職員の顔と名前を覚えることは、学校生活を安心して過ごすための大きな要因と考えた。そこで、学校の廊下にある生活科コーナーを利用し、子どもたちにとって関わりのある職員の顔写真を掲示した。掲示した顔写真は、子どもたちが楽しみながら、名前を覚えられるようにするために、顔写真をめくると、名前が分かるように掲示物の工夫を行った。休み時間や学校探検の前になると、子どもたちは生活科コーナーへ行き、遊びの中で自然と学校で働いている職員の名前を覚えていき、名前を覚えた先生には、「〇〇先生だ」と親近感をもって関わろうとしている姿が見られた。



【職員の名前が覚えられるカード】

5. 実践の成果と課題

本実践を通して得られた成果と課題は表6のとおりである。

表6 成果と課題

成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちは、学校探検を通して、学校の様子が分かり、様々な人と触れ合ったことで、自分達を見守っている人がたくさんいることを実感し、安心して学校生活をスタートすることができた。 ○ 学校探検を通して、学校にいる多くの先生や上級生と触れ合える時間を設けたことで、先生や上級生に進んで挨拶するようになったり、「～～先生に聞いてみよう。」「～～さんの学級に遊びに行こう。」と主体的に行動したりして学んでいく姿が見られた。 ○ 合科的・関連的な学習を仕組むことで、子どもたちの思いや願いに沿った学習を展開することができ、思いや願いを大切にしながら自然と学習や活動を楽しみ、学校生活に満足する姿が見られた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新年度は配布物や子ども便での提出物が多く、朝の会や帰りの会だけでは時間が足りずに、予定していた計画の時間を短縮しないといけない場面があった。入学式やPTAなど、保護者が来校する日を利用し、配布物や提出物など直接保護者とやり取りができるように調整していく必要がある。 ○ 幼保小の接続をさらに滑らかにするために、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）を多くの職員で共有し、スタートカリキュラムの考え方や方向性について、幼児期の実態を踏まえ、全職員で確認し、様々な職員の協力体制の中で取り組んでいく必要がある。

6. 主な参考文献

- 文部科学省「小学校学習指導要領解説生活編」 (東洋館出版 平成30年)
- 永野優希 「スタートカリキュラムの作成と実践」 (2016)
- 久野弘幸編著「小学校新学習指導要領ポイント整理 生活」 (東洋館出版社 平成29年)
- 朝倉淳株式会社「平成29年度改正小学校教育課程実践講座生活」 (ぎょうせい 平成30年)
- 鹿児島大学教育学部附属小学校「生活科授業プラン」 (平成30年)